



× フラワーバレンタイン Program



屋内 イベントスペース	屋内 イベントスペース	インフォメーション コーナー
トークセッション	ワークショップ	マルシェ
11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00	 <p>花のABC ワークショップ & 環境にやさしい エコラッピング ブーケ作り</p> 	<p>環境にやさしい 取組から生まれた 様々なアイテムが、 東北各地から大 集合</p>
<p>「環境にやさしい モノづくりって？ ～地域から『未来 の食』を考える～」</p>		

青葉の風テラス

(仙台市地下鉄東西線「国際センター駅」1F・2F) 宮城県仙台市青葉区青葉山2-1

主催：農林水産省 東北農政局 事務局：消費・安全部 消費生活課 (022-221-6093)

協力：(一社)花の国日本協議会 (公財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON) (五十音順)



農林水産省
東北農政局

eaTOHOKU FESTA

× フラワーバレンタイン in 青葉の風テラス

イーとうほくフェスタとは、環境にやさしい食と農をテーマにした、トークセッション・ワークショップ・マルシェの体験型イベントです。楽しく学んで、おいしく食べて、環境にちょっとイーことしてみませんか。



フラワーバレンタイン&サステイナブルなお花屋さんの取組展示開催中！1.18-2.16

写真撮影ができる「映えスポット」を設置しています。フラワーバレンタインフォトスポット & 環境にやさしい小さなお花屋さんの展示で写真を撮ってみませんか。

#フラワーバレンタイン
(ハッシュタグで拡散をお願いします！)



展示監修

照華
滝澤亜紗子

Asako Takizawa
店内装飾を中心に活動するフラワーアーティスト。人に花を飾り撮影する「華美神」。フラワーレッスンやブライダルなど幅広く活躍中。

▲1F階段下ギャラリー 協力：(一社)花の国日本協議会 (木本生花株式会社 / 株式会社仙花)

Panelist

環境にやさしいモノづくりって？

パネリスト ~地域から「未来の食」を考える~

稲とアガベ 秋田

東北牧場 青森

ホテルコンチネンタル府中(東京都) 三浦農園 宮城



荒木 珠里亜
Juria Araki

1994年東京都生まれ。2015年国際基督教大学在学中にデジタルマーケティング会社のキュービックに入社。在職中にビジネスカンファレンスICCの運営に参加し、ICCでの活動の中で稲とアガベ(株)代表の岡住修兵氏と出会う。ICCでの活動を通して地方政治の可能性に惹かれるとともに、稲とアガベ(株)の「男鹿の風土を醸す」という経営理念に共感して、2024年1月男鹿市への移住とともに稲とアガベ(株)に入社。入社直後に「宿 ひるね」の立ち上げを担当。現在は人事・広報・イベント企画等も担当。



柏崎 一紀
Kazuki Kashiwazaki

2000年3月に青森県立三沢商業高等学校商業科卒業後、教習所に12年間勤務。その後、カメラマンやトラック運転手として、幅広い分野で経験を積む。2017年に東北牧場に入社。カメラマン兼webデザイナーとして、牧場の魅力を写真や動画、ウェブサイトを通じて発信。2023年4月からは牧場長に就任し、より一層東北牧場の魅力を発信していくために尽力中。



大住 佑
Yu Osumi

大学一年生の時からホテルコンチネンタル府中でアルバイトとして勤務。当時の担当は朝食バイキングのウェ이터。そのまま社員となり勤続18年。料飲やフロント、営業セールスなど様々なポジションを経験し、2020年10月より総支配人。“お客様からいただいた想いの恩返し”が原動力。



三浦 隆弘
Takahiro Miura

セリ、ミョウガタケ、エダマメが主力品目の在来野菜農家。環境生態系保全や有機農業、食育NPOなどに奔走する日々。宮城県の名物となった「せり鍋ムーメント」の仕掛け人の一人。2024年にイタリアトリノで開催されたスローフードの祭典「テッラマドレ」に東北代表として、セリと共に参加。

facilitator

ファシリテーター

宮城テレビ放送



盛 朋子
Tomoko Mori

(株)宮城テレビ放送 元アナウンサー、現在は報道制作局長。東北大学大学院環境科学研究科修士(環境科学修士)アナウンサー時代は「環境×農業」をテーマにした企画を取材。

トークセッションの参加申し込みはコチラ



トークセッション
Talk Session 13:30-15:30

#花のABCワークショップ & 環境にやさしいエコラッピングブーケ作り

お花の初心者大歓迎！

小学生(高学年程度)からご参加いただけます。

これさえわかれば大丈夫、初めて花と暮らす時に知っておきたい基礎知識を楽しく学ぶ「#花のABCワークショップ」を開催。

お花業界のサステイナブルな取組について学び、環境にやさしいエコラッピングでブーケを仕上げる、eaTOHOKU FESTA特別企画もあわせて行います。

フラワーバレンタインをイメージしたピンク系の春の花々やラッピング包材をご用意してお待ちしております！
※小学生以下の参加者は保護者の付き添いをお願いいたします。

花材費:3,000円(当日現金でのお支払)
ワークショップで仕上げたブーケをお持ち帰りいただけます。(持ち帰り袋込み)
手ぶらでお気軽にご参加ください！

ワークショップの参加申し込みはコチラ



ワークショップ
Workshop 11:00-12:30

instructor

講師

(一社)花の国日本協議会
フラワーシーンプロデューサー



小川 典子
Noriko Ogawa

会社勤めと並行して23歳より花修行、フラワーアレンジメント講師、ブライダル、産直サイト他様々な経験を積む。2010年、キリン在職中より花業界統一キャンペーン「フラワーバレンタイン」推進リーダーとして花の消費拡大活動を開始。花のあるライフスタイル創造に向けた「WEEKEND FLOWER 花と素敵な週末。」、「#花のABCワークショップ」、「#ビタミン」の発信などプロモーションを展開。2024年より花業界のSDGs活動「well-blooming project」を立ち上げ環境アクションの推進に着手、未来に繋がる花文化を創造する活動に邁進中。近著に『花と器の素敵な合わせ方』(誠実堂新光社)。

#花のABCワークショップについてはコチラ



WEEKEND FLOWER 公式Instagramはコチラ



Shoplist

出店一覧(五十音順)

アクアイグニス仙台 宮城

東日本大震災で防災集団移転促進事業による集団移転跡地となった藤塚地区に、再び人々が集える空間をつくることを目指し、食・農・温泉の複合施設として誕生しました。東北を始めた地域の方々との繋がりや絆を大切に、生産者が育てた野菜や果物、加工食品などを取り揃えた食セレクトショップです。(有機農産物取扱)



出店者情報 随時更新中！



トレ食 福島

「捨てるものを、すてきなものに。」をテーマに、もみ殻などの未利用植物資源から生まれるエコな製品を展示しています。捨てる物に新たな価値を与えることで、環境負荷を軽減し、持続可能な未来を目指しています。



仁井田本家 福島

にいだは まちの ぞだてを みんなのくらへ「持続可能」のさらに先へ
仁井田本家では日本の水田で初めて「リジェネラティブ・オーガニック(再生有機農法)」という国際認証の取得を目指しています。(2025年1月14日現在、認証審査中)



稲とアガベ 秋田

「廃棄リスクのある食材を宝物に変える」というコンセプトのもと、酒造りの過程で生まれる酒粕を主原料とした、植物性のマヨネーズ風味調味料を作っています。酒粕のコクと風味を活かした新しい調味料をぜひお楽しみください！(秋田県有機米使用)

久遠チョコレート宮城古川店 宮城

愛知県を本店に全国展開するチョコレート専門店です。障がいを持つ方等、多様な方々によって創られています。第2回ジャパンSDGsアワードでは、内閣官房長官賞を受賞しました。有機カオを使用するなど、素材にこだわったピュアチョコレートをぜひ一度ご賞味ください。



ゴリラファーム 宮城

「採れた野菜を最後までいただくために、長期保存可能で便利な「ドライ野菜」を作っています。自社農園では障がいをお持ちの方々と一緒に野菜を作り、お弁当作りから販売まで経験を積むことで一般就労へ向けての支援を行っています。



舟形マツシュルーム 山形

創業当時から未利用資源を活かし、環境に配慮した取組を行っています。2018年に有機認証を取得しました。



MOMIJI 岩手

シカはまちの地域資源、財産です。いただいた命を「価値のあるもの」として、こだわりの方法で処理・加工をし、商品へと変えています。旨味・柔らかさ・臭いの初さ、三拍子揃ったMOMIJIクオリティの鹿肉は、ジビエ初心者にも食べやすい、自慢の鹿肉です。



フラワーファーム四季彩 宮城

フラワーバレンタインとのコラボ参加
宮城県多賀城市でパンジーとピオラを生産。かわいらしい、パンジーとピオラの苗を販売いたします。



Marche マルシェ 11:00-16:00